










令和2年度

# 予算の概要

問 伊奈庁舎財政課 ☎ 58-2111 (内線2203)

市民一人の歳出額  
一人あたり 39万2,251円

令和2年度の一般会計歳出額を、令和2年4月1日現在の人口5万1,930人で割ったおおよその金額です。

35,439円  市役所管理などの費用	139,842円  福祉、子育て支援などの費用	24,374円  健康診断、環境保全、ごみ処理などの費用
13,423円  農業振興などの費用	48,631円  道路、公園などの費用	31,643円  消防、防災などの費用
53,527円  学校、公民館、図書館などの費用	38,899円  借入金(市債)の返済金	6,473円  議会運営などの費用

令和2年度は7・8割の増額  
令和2年度一般会計予算の規模は、203億6961万1千円、前年度の当初予算と比較すると7・8割の増となります。

これは、防災行政無線デジタル化事業やみらい平地区への新設保育園整備事業などの市民サービスの向上に向けた事業を実施するためです。

特別会計では、国民健康保険特別会計が給付費の減により減額となっていますが、後期高齢者医療特別会計と介護保険特別会計は、社会保障にかかる費用などの伸びにより前年度より増額となっています。

農業集落排水事業特別会計は、公営企業会計の適用に向けた費用などの減により前年度より減額となっています。

市営分譲住宅特別会計は、前年度とはほぼ同額となっています。

また、水道事業会計では、配水設備改良費の減により資本的支出が減額となっています。

下水道事業会計は、今年度より公営企業会計方式を導入したことにより、公共下水道事業特別会計から下水道事業会計へ移行したため、前年度との比較は表示していません。

## 【会計別予算総括表】

会計名		令和2年度(当初予算)	令和元年度(当初予算)	比較	増減率(%)
一般会計		203億6,961万1千円	188億9,990万円	14億6,971万1千円	7.8
特別会計	国民健康保険	44億9,127万9千円	46億2,328万7千円	▲1億3,200万8千円	▲2.9
	後期高齢者医療	5億9,318万5千円	5億2,375万6千円	6,942万9千円	13.3
	介護保険	35億1,765万2千円	34億2,125万6千円	9,639万6千円	2.8
	公共下水道事業	—	11億8,752万5千円	▲11億8,752万5千円	皆減
	農業集落排水事業	3億3,346万1千円	3億7,537万3千円	▲4,191万2千円	▲11.2
	市営分譲住宅	4,301万9千円	4,202万6千円	99万3千円	2.4
	特別会計合計	89億7,859万6千円	101億7,322万3千円	▲11億9,462万7千円	▲11.7
合計		293億4,820万7千円	290億7,312万3千円	2億7,508万4千円	0.9
水道事業会計	水道事業収益	15億6,701万6千円	15億6,197万円	504万6千円	0.3
	水道事業費用	14億5,444万5千円	14億6,264万6千円	▲820万1千円	▲0.6
	資本的収入	7億7,248万5千円	6億9,038万8千円	8,209万7千円	11.9
	資本的支出	9億6,303万円	10億8,424万円	▲1億2,121万円	▲11.2
下水道事業会計	下水道事業収益	12億8,017万4千円	—	12億8,017万4千円	皆増
	下水道事業費用	11億598万7千円	—	11億598万7千円	皆増
	資本的収入	2億1,929万5千円	—	2億1,929万5千円	皆増
	資本的支出	5億6,618万7千円	—	5億6,618万7千円	皆増